

授業科目 比較技術研究特論	単位 2単位
授業担当者 近藤雅樹	授業期間 前期
<p>授業の題目と概要</p> <p>題目 「「みんぱく」のコレクションと検索システムを活用した民族技術の比較研究」</p> <p>概要 生活技術を対象として創意の背景となる文化の態様を探る。このとき、国立民族学博物館の標本検索システムを活用し、実物の標本資料と対峙して観察力・比較考察力の向上をはかる。また諸民族社会に通底する基本的な生活技術の多様性を理解する。</p>	
<p>授業の内容と計画</p> <p>受講者が任意に選定した技術について、検索システムにより抽出した種々の標本資料(実物)を観察して得られる情報を整理分類し、比較考察する。</p> <p>オリエンテーション 検索システムの概要に関する講義と操作方法の指導</p> <p>第1ステップ 各収蔵庫内の見学</p> <p>第2ステップ 受講者が設定したテーマに即した分析方法などの指導助言</p> <p>第3ステップ 分析結果の整理方法・論旨展開の方向づけなどの指導助言</p> <p>第4ステップ 報告書の作成(編集)に対する指導助言</p> <p>評価 成果物の評価(口頭発表・報告書)</p>	
<p>使用する参考書、参考論文等</p> <p>なし。</p> <p>受講者自身が設定したテーマに即した文献を渉猟し、研鑽に励むこと。関連する周辺領域における文献などは必要に応じて提示する。</p>	
<p>成績評価基準</p> <p>検索システムの活用能力、情報分析能力、分析結果の編集能力、成果物に反映した指導助言の理解度を総合的に判断して評価する。</p>	
<p>その他の留意事項</p> <p>なし。</p>	